

開発者用システムソフトウェア リリースノート (Ver.D1.1.2)

1. 開発者用システムソフトウェア概要

MOVERIO BT-200 のシステムソフトウェアはセキュリティ確保の理由から、デバッグ機能がご利用いただけません。そこで、MOVERIO 用アプリの開発者向けにデバッグ機能を有効にしたシステムソフトウェアをご提供しております。

開発者用システムソフトウェアは、通常製品用システムソフトウェアと比べて以下の点が異なります。

- Android のデバッグ機能 (Android Debug Bridge) が利用可能
- プリインストールアプリの数が少ない
- MOVERIO Mirror で扱えるコンテンツに制限がある
- プリインストール版での SEViewer でアプリインストールが可能
- P-GPS が利用不可

開発者用システムソフトウェア



製品用システムソフトウェア

2. プリインストールアプリの違い

開発者用システムソフトウェアではアプリ開発での利用を主目的としているため、不要なプリインストールアプリを限定し、シンプルな構成としています。プリインストールアプリの違いにつきましては下表をご覧ください。

アプリ名称	提供元	内容	製品版	開発用
MOVERIO Mirror	SEIKO EPSON	Wi-Fi Miracast アプリ	○	○※1
MOVERIO Apps Market	SEIKO EPSON	MOVERIO マーケットアプリ	○	○
MOVERIO Abyss	SEIKO EPSON	ライブ壁紙	○	○
付属品ビデオ	SEIKO EPSON	製品説明用ビデオ	○	—
iWnn	OMRON ソフト	多言語入力システム	○	—
NETMAP STORE	国際航業（株）	国際航業マーケットアプリ	○	○
MicroRobotShooting	Quest-Com	3D ゲーム	○	—※3
Yahoo Brower	Yahoo	Yahoo ブラウザ	○※2	—※3
音声アシスト	Yahoo	音声アシスト	○※2	—※3
楽天 Gateway	楽天	楽天サイト用アプリ	○※2	—※3
楽天 kobo	楽天	電子書籍販売・表示アプリ	○※2	—※3

※1：開発者用では利用制限があります（次項をご覧ください）

※2：日本向けでのみプリインストールされています

※3：利用をご希望の場合は MOVERIO Apps Marke からオープン後のインストールが可能です

3. 【重要】必ずお読みください

MOVERIO の製品用システムソフトウェアではデバッグ機能をご利用いただけませんが、これは DRM に代表される著作権保護コンテンツを安全にご利用いただくためです。これに対し、adb によるデバッグ環境を利用して、システムを不正に改造される事例が報告されています。

デバッグ環境の悪用によって著作権保護コンテンツの抜き出しや流出を防ぐため、開発者用システムソフトウェアは DRM 非対応のシステムとして振舞います。このため、MOVERIO Mirror におきましても著作権保護コンテンツの視聴や伝送は行えません。**ワイヤレスミラーリングアダプタに対して Sink モードでの接続ができなくなりますのでご注意ください。**

また、一度システムソフトウェアを開発者用に変更してしまうと、製品用への復元はできませんので、予めご了承ください。

4. アプリのインストール方法

独自に開発した apk ファイルのアプリを実機上で動作確認したい場合には、アプリを MOVERIO にインストールする必要があります。

MOVERIO の開発者用システムソフトウェアに apk ファイルを簡単にインストールするには、以下の二通りの方法があります。

- adb で PC からインストール
- SEViewer で MicroSD カードからインストール

■ adb で PC からインストール

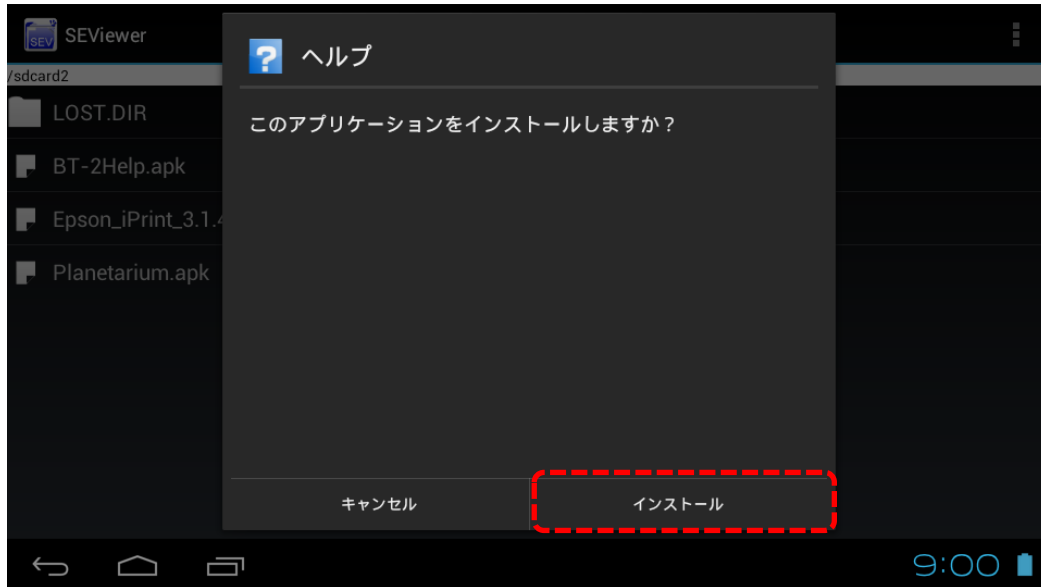
- 1) PC と MOVERIO を USB ケーブルで接続します
- 2) adb デバイスとして認識されたら > adb install xxx.apk を実行します
 - ※ xxx.apk はインストールしたい apk ファイル名
 - ※ adb コマンドの詳細は市販の Android 開発者向け書籍等をご活用ください

■ SEViewer で MicroSD カードからインストール

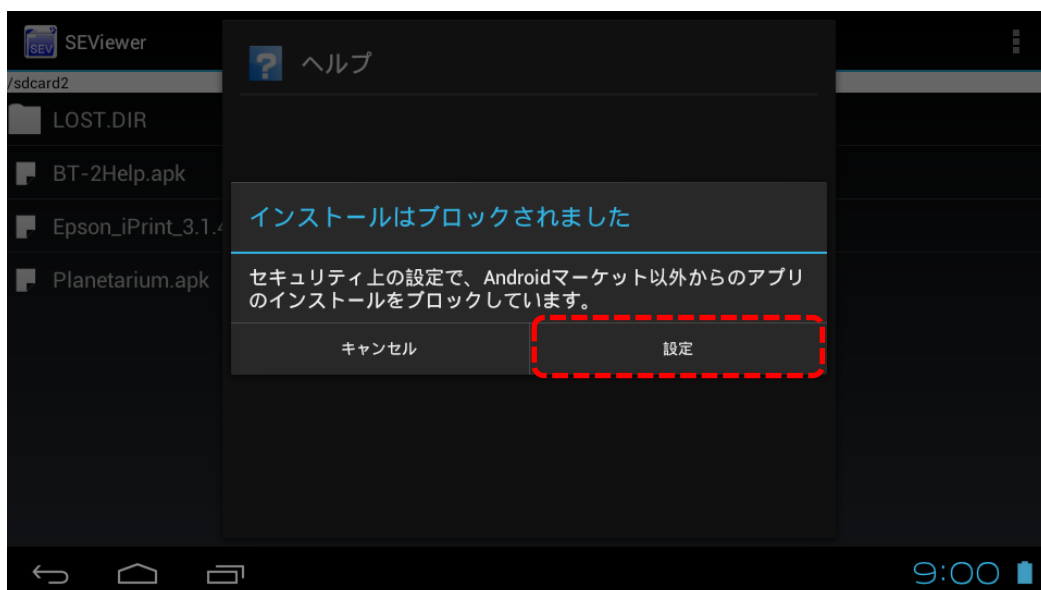
- 1) インストールしたい apk ファイルを MicroSD カードに保存します
- 2) MicroSD カードを MOVERIO の SD カードスロットに差し込みます
- 3) SEViewer を起動後、2 回 [Back] ボタンを押して / (ルート) フォルダに移動します



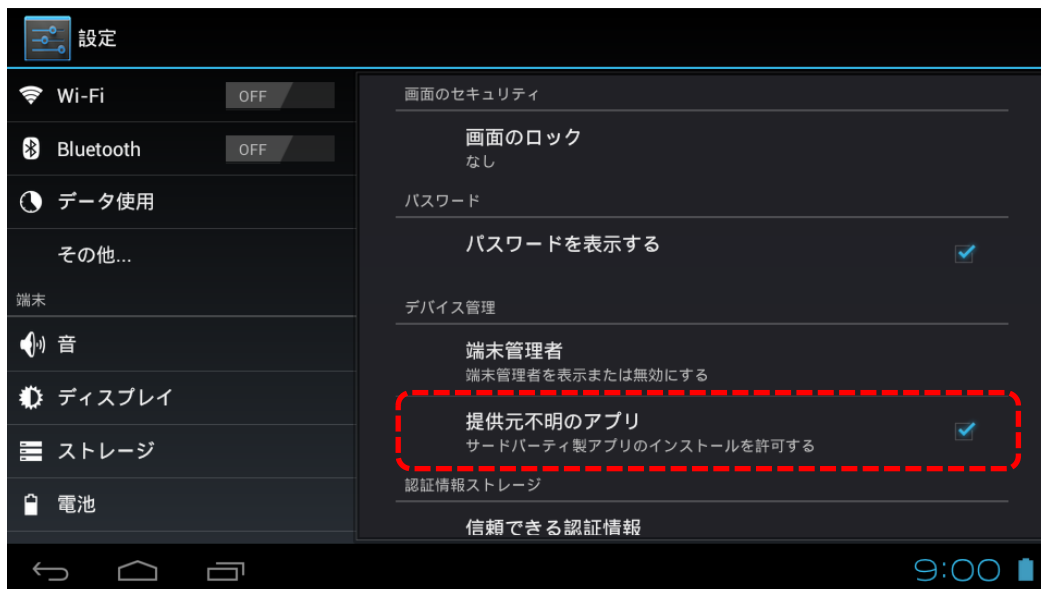
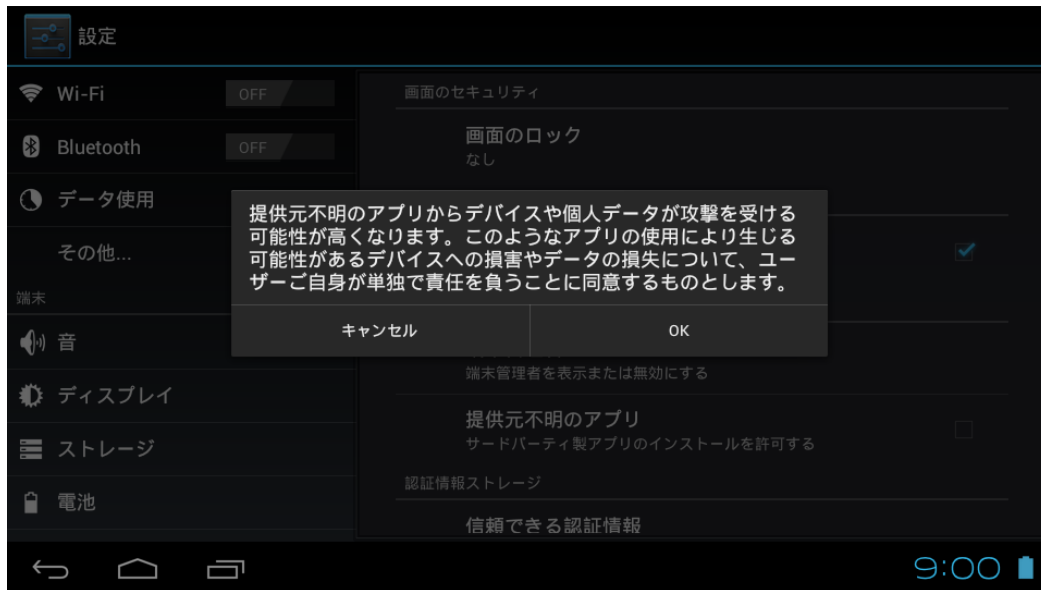
- 4) /sdcard2 をクリックして、MicroSD カード内を参照します
- 5) インストールしたい apk ファイルのあるディレクトリに移動します
- 6) 対象の apk ファイルをダブルタップします
- 7) インストールの確認を求められるので[インストール]をクリックします
 - ※ もし[インストールはブロックされました]が表示されたら、以下の 8)～14)を行った後、再度 6)～7)を実行してください。
 - ※ 無事にインストールが完了した場合には、8)以降の手順は不要です。



- 8) [インストールはブロックされました] と表示されたら[設定]ボタンを押してください。



- 9) [設定]アプリが起動して[セキュリティ]項目の設定が表示されますので、[デバイス管理]→[提供不明元のアプリ（サードパーティ製アプリのインストールを許可する）]にチェックを入れます。[提供不明元のアプリからデバイスや個人データが攻撃を受ける可能性が高くなります。このようなアプリの使用により生じる可能性があるデバイスへの損害やデータの損失について、ユーザーご自身が単独で責任を負うことに同意するものとします]と表示されたので、同意についてご判断ください。但し、同意できない場合はインストールできませんので、予めご了承ください。



- 10) 同意されましたら、[バック]ボタンでSEViewerの画面に戻り、6)~7)を再実行してください。

5. システムソフトウェア確認方法

お使いのシステムソフトウェアが開発者用か否かは、次の画面でご確認ください。

- 1) [設定]→[デバイス情報]から[ビルド番号]を確認する

ビルド番号の先頭に D が付与されている場合は開発者用システムソフトウェアです。
(D1.0.5 など)



- 2) [設定]→[開発者向けオプション]で[USB デバッグ]の有無を確認する

製品版システムソフトウェアには該当項目がありません。



6. その他、注意事項

PC と MOVERIO を adb で接続、認識させる方法は別途提供される設定手順書をご覧ください。

MOVERIO Apps Market デベロッパーサイトを通じて製品版システムソフトウェアを、開発者用システムソフトウェアに変更した場合、2 で記述されている通り、プリインストールアプリが変化します。ただし、MOVERIO Apps Market からのダウンロードを含めて、ユーザーが独自にインストールしたアプリは、そのまま保持されます。

3 項での記載の通り、一度システムソフトウェアを開発者用に変更してしまうと、製品同等には復元できませんので、予めご了承ください。

本ノートは開発者用システムソフトウェアの動作を保証するものではありません。
また、記載内容は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

[リリース履歴]

- 2014.03.27 D1.0.0 リリース
- 2014.04.22 D1.0.2 Miracast アプリの内部処理修正版をリリース
- 2014.05.24 D1.0.3 プリインストールアプリ拡充版をリリース
- 2014.06.10 D1.0.4 デベロッパーサイト正規公開版としてリリース
- 2014.06.30 D1.0.5 日本仕向けにおける Wi-Fi Direct 接続不具合を修正しました
- 2014.09.30 D1.1.0 以下の不具合などを修正しました。
 - 1) シャットダウン後、充電されないことがある
 - 2) iPhone とのペアリングに失敗する
 - 3) 4 極マイク付イヤホンが認識されないことがある
- 2015.02.24 D1.1.2 以下の不具合を修正しました。
 - 1) アプリから SD カードにデータを書き込めないことがある
 - 2) カメラサポート情報に不正な値が含まれている
 - 3) 特定の Bluetooth 機器とのペアリング後、システムが起動しない